



Network Japan

2022年7月22日（金）

東京財団政策研究所・政策提言シンポジウム－政策研究と実践のイノベーションに向けて－

CSR研究プロジェクト・パネルディスカッション 「カーボンニュートラル政策の現状と課題」

有馬 利男

一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ) 代表理事

アナン氏のイニシアティブ：国連グローバル・コンパクト（UNGC）の10原則

「人間の顔を持つグローバル市場」

“ I propose that you, the business leaders... and we, the United Nations, initiate a **global compact of shared values and principles**, which will give a human face to the global market.

– Kofi Annan, 1938–2018



Photo: AFP

『世界共通の理念と市場の力を結びつける道を探りましょう。
民間企業のもつ創造力を結集し、弱い立場にある人々の願いや未来世代の必要に応えていこうではありませんか』

1999年1月
世界経済フォーラム(ダボス会議)



潘基文
第8代 国連事務総長

© UN Photo/Eskinder Debebe



アントニオ・グテーレス
第9代 国連事務総長

© UN Photo/Mark Garten

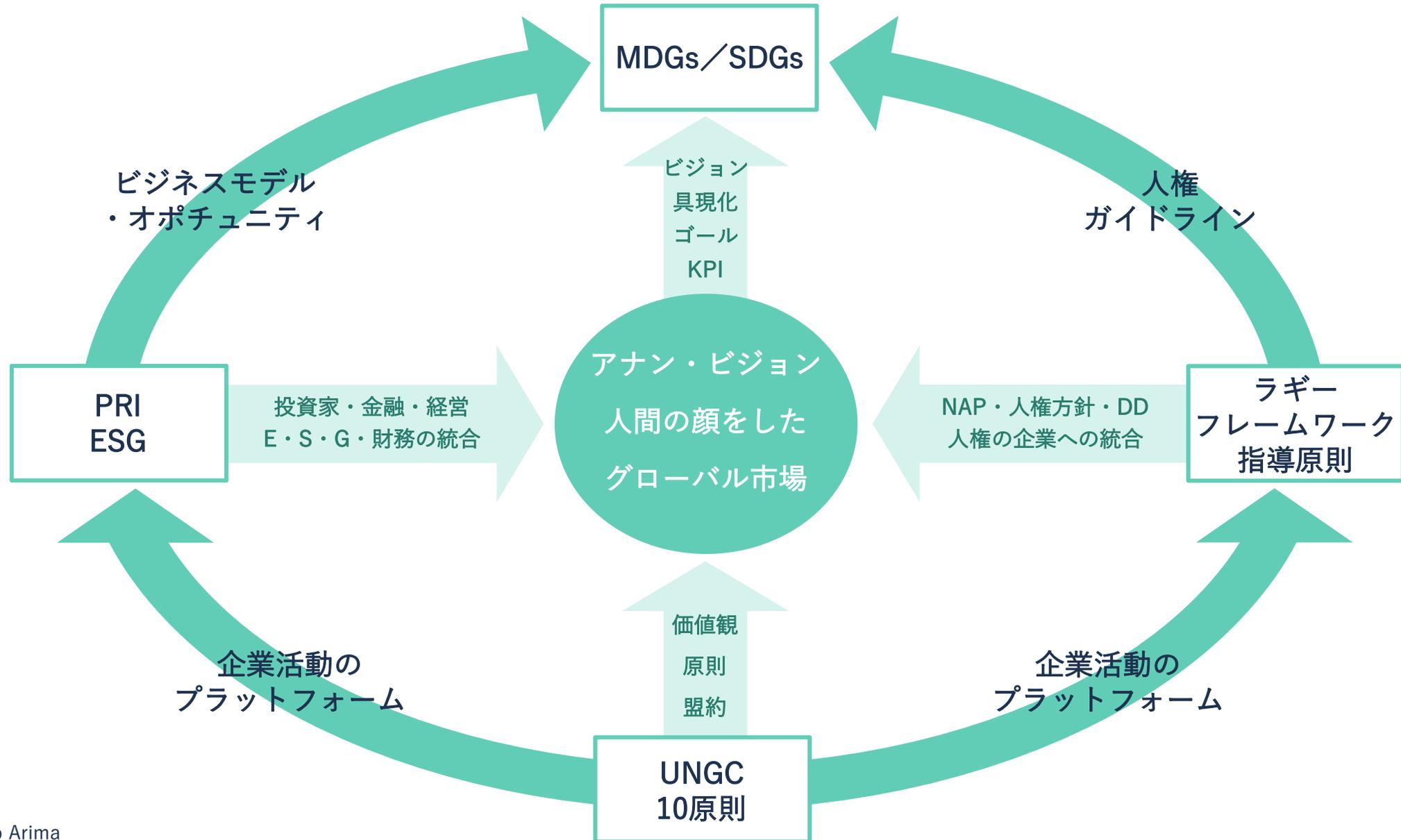
【UNGC 10原則】

- | | |
|-------------|--|
| 人権 | 1. 企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持・尊重し、
2. 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである |
| 労働 | 3. 企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、
4. あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
5. 児童労働の実効的な廃止を支持し、
6. 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである |
| 環境 | 7. 企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
8. 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
9. 環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである |
| 腐敗防止 | 10. 企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである |

2022年7月15日時点

- 世界の署名数：20,404（内：企業 16,723）
- 署名国数：161ヶ国
- 日本の署名数： **505**（世界第11位）

サステナビリティの流れ：アナン氏の4つのイニシアティブ



SDGs進捗レポート

国連でSDGsが採択された2015年以降、GCNJ会員企業・団体を対象として、毎年SDGsの進捗状況を調査のうえ集計・分析。

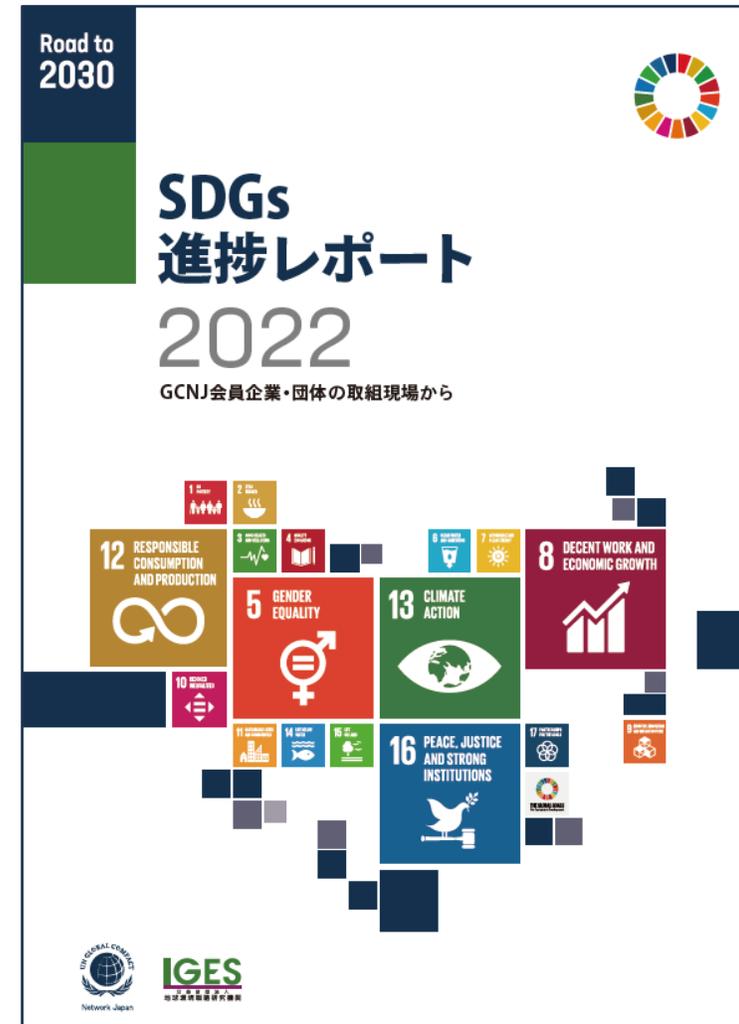
今年度は国連グローバル・コンパクトが重視する4ゴール(※下記)および日本企業で取り組みの加速が期待されるゴール12の進捗状況における専門家の分析・考察を掲載。

国連グローバル・コンパクトが重視する4つのゴール

- ジェンダー平等（ゴール5）
- はたらきがい・人権（ゴール8）
- 気候変動（ゴール13）
- 腐敗防止（ゴール16）

日本企業で取り組みの加速が期待されるゴール

- 循環経済（ゴール12）



【掲載】 https://www.ungcjin.org/library/files/elements_file_2022.pdf

サステナビリティの流れ：SDGs進捗レポート2022 ①

Q38 貴社・貴団体では、2050年までにネット・ゼロを実現するための目標を設定していますか。

	全 体	【業種別】					
		①食品・流通・ 自治体他	②化学・ 医薬品	③工業・ 運搬・ 電気・ ガス他	④機械・ 器 機 関 係	⑤サー ビス・ 非 営 利 団 体 等	⑥情報・ 金融・ 不 動 産 他
全 体	223	37	34	38	49	33	32
ネット・ゼロを実現するための目標を 定めていない	29.6	24.3	20.6	13.2	22.4	72.7	31.3
ネット・ゼロを実現するための目標を 内部向けに定めている	10.3	8.1	23.5	7.9	8.2	12.1	3.1
ネット・ゼロの実現に向けて、トッ プがコミットメントを表明している (SBTiには不参加)	33.6	37.8	32.4	52.6	30.6	6.1	40.6
ネット・ゼロの実現に向けてSBTiに参 加している	22.9	24.3	20.6	26.3	32.7	6.1	21.9
ネット・ゼロの実現に向けてSBTiに参 加した上で、カーボン・ポジティブを 目指している	3.6	5.4	2.9	0.0	6.1	3.0	3.1

(全体：企業・団体数、その他：%)

サステナビリティの流れ：SDGs進捗レポート2022 ②

Q39 貴社・貴団体のGHG（温室効果ガス）削減排出量の把握について、排出量を把握しているものをスコープ別にお選びください。（複数回答）

	全 体	【業種別】					
		①食品・流通・自治体他	②化学・医薬品	③工業・運搬・電気・ガス他	④機械・器機関係	⑤サービス・非営利団体等	⑥情報・金融・不動産他
全 体	223	37	34	38	49	33	32
いずれも把握していない	11.2	5.4	0.0	5.3	4.1	51.5	6.3
スコープ1（事業者自ら直接排出する温室効果ガス）	83.9	91.9	97.1	92.1	93.9	36.4	84.4
スコープ2（他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出ガス）	80.3	86.5	88.2	86.8	93.9	36.4	81.3
スコープ3（事業者の活動に関連する他社の排出ガス）の一部または全部	69.1	70.3	85.3	84.2	83.7	18.2	62.5

（全体：企業・団体数、その他：％）

サステナビリティの流れ：SDGs進捗レポート2022 ③

Q40 貴社・貴団体のGHG（温室効果ガス）排出ネット・ゼロの実現に向けて重視している取組はどれですか。（複数回答）

	全 体	【業種別】					
		① 食品・流通・ 自治体他	② 化学・ 医薬品	③ 工業・ 電気・ ガス他 ・ 運搬	④ 機械・ 機器 関係	⑤ サービス・ 非営利 団体等	⑥ 情報・ 不動産 他・ 金融
全 体	223	37	34	38	49	33	32
NDC（≒排出削減目標）の強化	35.4	37.8	41.2	31.6	32.7	27.3	43.8
電源構成の見直し（再生可能エネルギーの比率拡大など）	77.1	83.8	91.2	73.7	83.7	42.4	84.4
気候変動対策に取り組みたい企業・団体へのソフト面での支援 （省エネ診断、SBTiの目標設定やTCFDのシナリオ設定のサポートなど）	59.2	64.9	58.8	71.1	65.3	30.3	59.4
気候変動対策に取り組みたい企業・団体へのハード面での支援	63.2	67.6	61.8	78.9	63.3	42.4	62.5
カーボンリサイクルの推進	39.5	48.6	47.1	55.3	30.6	15.2	40.6
二国間クレジット制度などへの参加を通じた低炭素技術・製品の海外展開	18.4	16.2	14.7	26.3	22.4	6.1	21.9
コーポレートPPA（電力販売契約）の促進、バーチャルPPAの制度見直し	33.2	40.5	14.7	28.9	42.9	3.0	65.6
カーボンプライシングの導入・推進	34.5	37.8	35.3	44.7	32.7	12.1	43.8
自動車の電動化の支援	32.3	43.2	20.6	28.9	34.7	12.1	53.1
その他	11.2	8.1	11.8	15.8	12.2	9.1	9.4
あてはまるものはない	3.6	2.7	0.0	0.0	2.0	18.2	0.0

サステナビリティの流れ：SDGs進捗レポート2022 ④

Q41 貴社・貴団体では（目標設定の有無にかかわらず）ネット・ゼロを実現するにあたり、何が障壁になっていますか。（複数回答）

	全 体	【業種別】					
		①食品・流通・ 自治体他	②化学・医薬品	③工業・運搬・ 電気・ガス他	④機械・器 機関係	⑤サービ ス・非 営利団 体等	⑥情報・金融・ 不動産 他
全 体	223	37	34	38	49	33	32
トップの理解が得られない	1.3	0.0	2.9	2.6	0.0	3.0	0.0
事業の性格上、実現が難しい	30.0	21.6	41.2	31.6	18.4	45.5	28.1
コストがかかりすぎる	61.4	73.0	76.5	76.3	69.4	27.3	37.5
技術的な見通しが立っていない	50.7	62.2	79.4	71.1	44.9	6.1	37.5
再エネの入手方法がよくわからない	4.9	8.1	2.9	2.6	2.0	6.1	9.4
その他	18.8	13.5	11.8	13.2	20.4	18.2	37.5
障壁はない	8.5	8.1	0.0	2.6	12.2	21.2	6.3

(全体：企業・団体数、その他：%)



Global Compact Network Japan

<http://www.ungcn.org>

Find us on social media

Facebook: @ungcnj Twitter: @GlobalCompactJP